

人形劇
寿歌
ほきうた

関連企画

読む・知る・聞く

すべてのご予約は
こちらのフォームより



戯曲を読む会『寿歌』 10/16 [日] 14:30~16:30



戯曲『寿歌』をまだ読んだことないというアナタ、この機会に声に出して読んでみましょう。セリフは全員に回るように一セリフずつ回して読みます。読み終わった後には一言ずつ感想をお伺いします。シンポジウムもご参加いただくと、より戯曲の世界が広がります。

- 料金：500円 ○定員：15名 ※先着順/要事前予約
- 進行：ニノキノコスター (オレンヂスタ)
- 持ち物：戯曲『寿歌』(お持ちでない方にはコピーを貸し出しします)、不織布マスクの着用

『寿歌』シンポジウム 10/16 [日] 17:00~19:00



1979年の発表以降、小劇場演劇の金字塔とも称され今なお愛される戯曲『寿歌』。作家・北村想をはじめ、初演から馴染みの深い方々をパネリストにお迎えして、『寿歌』のこれまでのあゆみから、現代演劇に与えた影響、各地の演劇人が上演したがる理由まで…戯曲の魅力を解体します!

- パネリスト：北村想 劇作家/『寿歌』作者
桂九雀 落語家
小堀純 演劇プロデューサー・演劇評論家
安住恭子 演劇評論家/「青空と迷宮一戯曲の中の北村想」著者
ノノヤママナコ 音楽家・音響家
- 進行：小島祐未子 (ライター)
- 料金：1000円 (前売・当日共通)
- 定員：54名



『寿歌』リーディングシアター&トーク

久屋ぐるっとアート 2022 参加プログラム



11/4 [金] 19:00~21:00 19:00~20:30 リーディング
20:30~21:00 アフタートーク

北村想作の名作戯曲『寿歌』を、若手&中堅の劇作家・俳優がリーディング&トークを行います。今改めて読む『寿歌』に、若い世代の劇作家・俳優は何を感じるのか?

- 出演 [第一~二幕]：岩井利和 劇団ひとみしり [第三~四幕]：二宮信也 星の女子さん
常住奈緒 はねるつみき 鹿目由紀 劇団あおきりみかん
新宮虎太郎 喜劇のヒロイン 二瓶翔輔

[演出/ト書き]：ニノキノコスター オレンヂスタ

- 料金：1000円 (前売・当日共通) ○定員：54名



会場



損保ジャパン人形劇場

愛知県名古屋市中区丸の内 3-22-21 損保ジャパン名古屋ビル 19階

●地下鉄名城線・桜通線「久屋大通」 1番出口から西へ200m

●地下鉄鶴舞線・桜通線「丸の内」 4番出口から東へ300m

●お問い合わせ [特定非営利活動法人 愛知人形劇センター]

☎052-212-7229 (平日10:00~17:00) ✉mail@aichi-puppet.net 🌐https://aichi-puppet.net/

〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内 3-22-21 損保ジャパン名古屋ビル 8階

『人形劇・寿歌』特設サイト <https://aichipuppet.wixsite.com/hogiuta>

